



# MBE-TK03

海外対応 折りたたみケトル

## 取扱説明書兼保証書

### はじめにお読みください

この度は弊社製海外対応折りたたみケトル「MBE-TK03」（以下本製品）をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。ご使用前に必ず本書をご一読いただき、大切にお手元に保管してください。

### 使用上のご注意

- ご使用前には本書をお読みになり、正しくご使用ください。
- 使用する地域の電圧を確認し、電圧切替スイッチを正しく切替えてください。
- 本製品使用による直接または間接的な損害に関しましては一切の責任を負いかねます。

### 表示マークについて

本製品を使用する際に、人体や財産に危害や損害を及ぼすことを未然に防ぎ、安全にご使用いただくため、重要な内容を記載しております。正しく使用していただくために表示マークと本文をよくお読みください。



**警告**

人体が死亡もしくは重症を負いかねないことが生じることを想定される内容です。



**注意**

人体が損害を負いかねなく、物的障害の発生が想定される内容です。

### 絵表示の例

お客様または第三者が本製品の誤った使用、使用中に生じた故障、不具合及び本製品によって受けられた損害につきましては、法令上の賠償責任が認められた場合を除き、当社は一切その責を負いませんので、予めご了承ください。



○マークは禁止(してはいけない行為)であることを告げる内容です。表示マークの後に具体的な内容を示しています。



●マークは強制(必ず実行していただく行為)であることを告げる内容です。表示マークの後に具体的な内容を示しています。

### 警告

- ⚠ 使用する電圧を確認し、電圧切替スイッチを正しく切り替えてください。異常発熱による火災、故障の原因になります。
- ⚠ 定格 15A 以上のコンセントを単独で使用してください。他の器具と併用すると異常発熱により発火する恐れがあります。
- ⚠ 使用中に煙が出たり、においがした場合は直ちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いてください。異常発熱による発火、故障の原因になります。
- ⚠ 濡れた手で電源プラグに触れたり、抜き差しをしないでください。感電の原因になります。
- ⚠ 本製品を絶対に分解、改造しないでください。火災、感電、故障の原因になります。
- ⚠ 電源ケーブルにキズなど付けないようにしてください。無理に曲げたり、引っばったり、上に重いものを乗せたりしないでください。破損した状態でお使いになりますと、火災や感電などの原因になります。
- ⚠ シリコン部にキズなど付けないようにしてください。お湯が流れ出てやけどをする恐れがあります。
- ⚠ 電源ケーブルや電源プラグにホコリが付着していないか確認し、コンセントに根本までしっかりと挿し込んでください。ホコリが付着していたり、接続が不完全な場合には火災や、感電などの原因になります。
- ⚠ 本製品をふきんなどで覆ったりしないでください。お湯が噴きこぼれたり、熱がこもり本体が変形したり、火災の原因となります。
- ⚠ 子どもや乳幼児の手の届く場所で使用したり、保管しないでください。やけどや感電、怪我をする恐れがあります。
- ⚠ 満水 (0.8L) の水位メモリ以上に水をいれないでください。お湯が噴きこぼれ、やけどや感電をする恐れがあります。
- ⚠ 本製品を傾けたり、ゆすったり、転倒させたりしないでください。お湯が流れ出てやけどをする恐れがあります。
- ⚠ ふたを開けたまま使用しないでください。お湯が流れ出てやけどをする恐れがあります。
- ⚠ 注ぎ口に顔や手を近づけないでください。蒸気でやけどをする恐れがあります。

### 注意

- ⚠ コンセントから抜くときは必ず電源プラグ部分を持って抜いてください。電源ケーブルを引っばるとケーブルが傷つき、火災や感電などの原因になります。
- ⚠ 使用時以外は電源プラグをコンセントから抜いてください。漏電火災や感電の原因になります。
- ⚠ 不安定な場所や振動の多い場所、熱に弱い場所に本製品を置かないでください。落下や転倒の原因になります。万一本製品の一部が破損した場合には直ちに使用を中止してください。そのまま使いになると火災や感電などの原因になります。
- ⚠ 火や火気の近く、またストーブなどの熱源のそばで使用しないでください。本体が変形し、故障の原因になります。
- ⚠ 本製品に水が入っていないときや、シリコン部をたたんでいる状態のときに電源を入れしないでください。シリコン部の融解や異常発熱など故障の原因になります。
- ⚠ 湯沸し中に本体を移動させたり、お湯を注いだりしないでください。お湯が流れ出たり、蒸気でやけどをする恐れがあります。
- ⚠ コンセントを針金などの金属類でショートさせないでください。また、本体の中に針金などの異物を入れないでください。感電、発火の原因になります。
- ⚠ 本製品のお手入れをする場合は、シンナーやベンジンなどの揮発性有機溶剤が含まれているものは絶対に使用しないでください。故障の原因となる場合があります。
- ⚠ 医療機器など人命に関わる機器には使用しないでください。
- ⚠ 直射日光の当たる場所での使用、保管をしないでください。本体が変形し故障の原因になります。

### 株式会社ミヨシ 製品保証規定

- (1) 保証期間について  
本製品保証期間はご購入日より 1 年間となっております。
- (2) 無償保証について  
保証期間中、万が一品質および製造上の不備により故障が発生した場合は弊社製品に対し責任を持って無償修理致します。  
修理受付手順に関しましては本書の「製品に関するお問い合わせ」をご参照ください。
- (3) 無償保証適応外について  
下記の場合は保証期間内でも無償保証を受けることができません。
  - ・物損破損や無理な使用方法による外損の故障の場合
  - ・保証書に購入店舗印、購入日が記載されていない場合
  - ・ご購入日を証明いただける物 (レシート、納品書等) をご提示頂けない場合
  - ・中古品やオークション等で入手された製品の場合
  - ・火災、落雷、水害等天変地異や異常電圧による故障の場合
  - ・水没、水や飲料水等をかけた事による故障の場合
  - ・製品の落下、破損などの故障の場合
  - ・高温多湿の場所での使用やホコリ、ゴミなどの混入による故障の場合
  - ・ご提示いただいた保証書が模造、修正された疑いがある場合
- (4) 保証、修理対応外について  
次の場合は保証期間内、期間外を問わず一切の保証、修理をできかねます。
  - ・シリアル No に偽造、剥離が認められた場合
  - ・本体に不正な分解、改造痕がみうけられた場合
- (5) 免責事項について
  - ・本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害について当社は責任を負わないものとします。
  - ・本製品は医療機器、原子力施設や機器、航空宇宙機器、輸送設備など人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備や機器、システムなどへの組み込みは想定されていません。  
これらの用途にご使用になられ、人身事故や社会的損害などが生じても当社はいかなる責任を負いかねます。
- (6) 保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
- (7) 本製品の保証は日本国内のみ有効です。This warranty is valid only in Japan

### 製品に関するお問い合わせ

#### 1: E-Mail でのお問い合わせ

弊社サポート用メールアドレス support@mco.co.jp にメールをお送りください。サポートを的確に行う為に、以下の点をご記入の上、お送りください。

- ・お問い合わせ商品型番 (本製品型番: MBE-TK03)
- ・商品のシリアル No.
- ・お問い合わせ内容をなるべく具体的に記載ください
- ・商品お買い上げ店舗
- ・お買い上げ日
- ・保証期限の有無

※ 弊社保証には必ずお買い上げ時のレシートまたはご購入証明が必要となります。ご提示頂けない場合は無償保証はできかねますので予めご了承ください。贈答品などでお手元にご購入証明がない場合は弊社までご相談ください。  
※ 質問内容、混雑状況によってはお時間を頂く場合がございます。  
※ メール受信後 5 営業日以内にご返答をしております。  
1 週間経っても弊社より連絡がない場合は再度ご連絡頂きますようお願い致します。

#### 2: お電話でのお問い合わせ

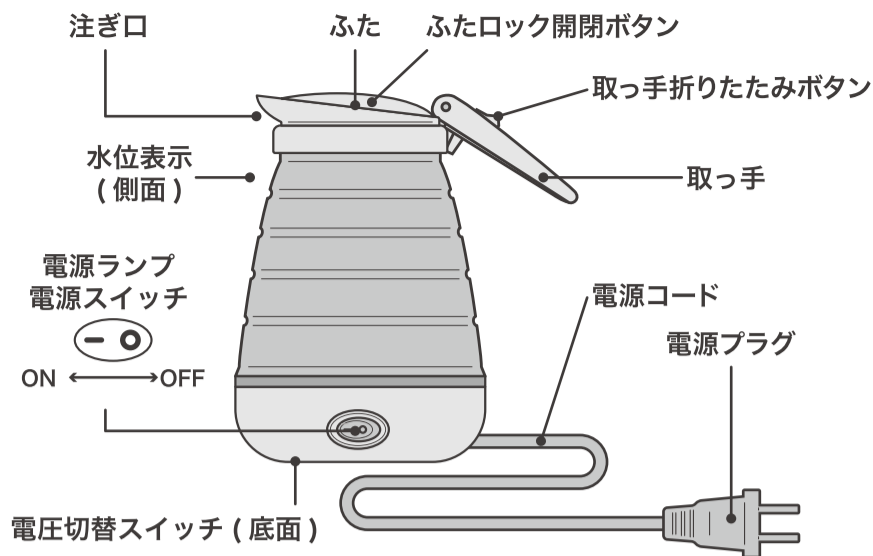
【電話番号】 サポートダイヤル (03) 5825 - 7851  
【受付時間】 月～金: 9:00～12:00、13:00～17:30

※ 土曜、日曜、祝日は受付しておりません。  
※ 電話が混み合っている場合がございますので予めご了承ください。

#### 3: 修理商品の配送先

〒111-0053  
東京都台東区浅草橋 1-10-10 一誠ビル 3 階  
株式会社ミヨシ 修理受付宛

## 各部の名称



## ご使用の前に

### 電圧の確認・切替をする

必ず実行してください。

ご使用の前に必ず、使用される国や地域の電圧を確認して、本体底面の電圧切替スイッチを切り替えてください。  
電圧切替スイッチはマイナスイドライバーやカードのような先の平たいもので回転させて下さい。下記の通り、使用する地域の電圧の位置に合わせてください。(※10円玉などのコインでは回せません)

海外 220V～240Vの  
地域で使用する場合

220-240V・100-120V

日本(100V)と海外110V～127Vの  
地域で使用する場合

220-240V・100-120V

※電圧切替スイッチは必ず左右どちらかに確実に合わせてください。  
※電圧切替スイッチの切り替えは必ず電源プラグを抜いた状態で行ってください。  
※本体には120Vと記載されていますが、製品仕様通りAC127Vまでご使用可能です。

### 設置場所を確認する

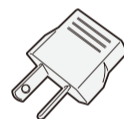
本製品は湯漏れ防止機能を搭載しております。乳幼児の手の届かない、水平で安定した場所に設置してください。

### 海外でお使いになる場合

電圧切替のほか、コンセントプラグの形状を変更する必要がある場合がございます。ご使用になれる国のコンセント形状を確認し、別途「電源変換プラグ」をご用意ください。

### 初めてお使いになる場合

シリコン部を立ち上げ、ふたを開けて水を入れ、中をよくすすいでください。水を満水(0.8Lの線)まで入れて、一度沸騰させてください。お湯を捨てて、再度中を水でよくすすいでください。



電源変換プラグは弊社製「MBA-シリーズ」をオススメ致します。

詳しくは弊社WEBページをご確認ください。  
<http://www.mco.co.jp/travel/>



## 保管・お手入れ

使用後は本体が非常に熱くなっており、電源コードを抜いて、本体が完全に冷めてからお手入れを行ってください。本製品は水で丸洗いはできません。

### 本体外部

- 固くしぼった布で汚れを拭き取ってください。
- ベンジン、シンナーなどの揮発性有機溶剤が含まれているものは使用しないでください。

### 本体内部 / 通常のお手入れ

- 水でよくすすぎ、乾いた柔らかい布で水分を拭き取ってください。
- 汚れが気になる場合は、薄めた台所用洗剤を使用し、やさしく洗浄してください。

### 本体内部 / 汚れがひどいとき

- ① 水を満水(0.8Lの線まで)入れて、薬局などで市販されているクエン酸を適量入れてかき混ぜてください。
- ② ふたを閉めて2~3度沸騰させ、その後電源をOFFにし、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ③ 約1時間放置して、お湯を捨て、水でよくすすいでください。
- ④ 水ですすいだあと、水を満水(0.8Lの線まで)入れて再度沸騰させてください。沸騰後のお湯は捨ててください。汚れが除去しきれない時は、これを2、3回繰り返してください。

※絶対に濡れた状態でコンセントに挿し込まないでください。  
※クエン酸の量はご使用になるクエン酸の使用法をご確認ください。  
※傷がつくため、本体内部や発熱プレートを強くこすらないでください。

### 保管

- 本体が完全に冷めて、水分が完全に取り除かれた状態で保管してください。
- 本体シリコン素材へのにおい移りがきになる場合は、ポリ袋などにいれて密封してください。
- 直射日光の当たる場所や、高温多湿、ホコリが多い場所で保管をしないでください。

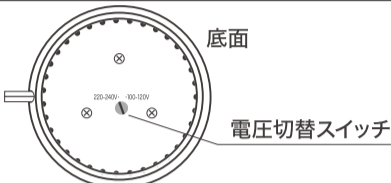
## 製品仕様

電源	AC100～127V / AC220～240V 50HZ / 60HZ	
消費電力	AC100～127V:約570～920W/AC220～240V:約680～820W	
電源コード	約1m (コンセント Aタイプ)	
沸騰時間 (100V時)	800ml(満水)時:約9分～10分 200ml時:約3分～4分	左記時間は、気温や水温により大きく変化する場合があります。
サイズ	使用時:約W196×D130×H180mm 収納時:約W135×D130×H98mm	
重量	約608g (本体のみ)	
容量	最大800ml	
材質	ステンレス、シリコン、PPほか	
保証期間	お買い上げ日より1年間	

## ご使用方法

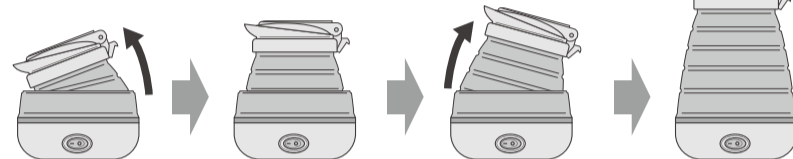
### ① 電圧を確認・切り替えてください。

『ご使用の前に』を参考に、使用地域に合わせた電圧に切り替えられているか必ず電圧切替スイッチを確認してください。(必須事項)



### ② 本体のシリコン部を立ち上げてください。

上部ふた部分の枠と本体下部をそれぞれ持ちシリコン部を引き出してください。下記のように片側ずつ引き出すと立ち上がりやすいです。



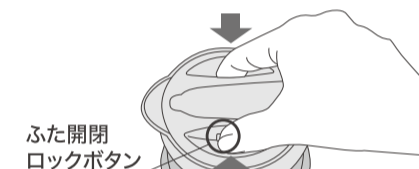
### ③ 取っ手を引き出してください。

取っ手のツメの部分に指をひっかけ、取っ手を引き出してください。必ずロックが掛かっているか確認してください。



### ④ ふたを開けて、水を入れてください。

ふた開閉ロックボタンを2個同時に押しながらふたを開けて、中に水を入れてください。水位表示を確認しながら、0.2L以上、0.8L以下で水を入れてください。水を入れたら、カチッとロックが掛かるまでふたを閉めてください。



※水以外の物を入れないでください。  
※水を満水(0.8L)以上に入れないでください。沸騰時にお湯が吹きこぼれ、大変危険です。  
※注水時に本製品外側や、電源コードが濡れてしまった場合は、乾いた布などで水分を拭き取ってください。  
※ミネラルウォーターを使用した場合、水に含まれるミネラル成分が付着しやすくなり、本製品内部が白くなる場合があります。こまめにお手入れすることをおすすめします。

### ⑤ お湯を沸かします。

本製品を水平で安定した場所に置き、電源プラグをコンセントに挿し込みます。電源スイッチを押すと電源ランプが点灯し、加熱が始まります。沸騰する音が聞こえ始め、電源ランプが自動的に消灯すると湯沸かし完了です。

### ⑥ お湯を注ぎます。

沸騰がおさまったら、必ず電源スイッチをOFFにして、本製品の電源プラグを抜いてください。取っ手をもち、お湯を注いでください。

## 収納方法

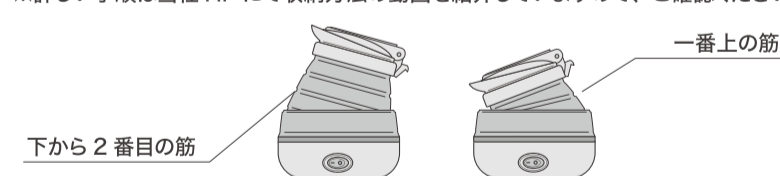
### ① 取っ手を収納します。

取っ手折りたたみボタンを押して、ロックを解除します。そのまま、ふたへ収納してください。



### ② シリコン部を収納します。

最初の下から2番目の筋を内側に入れながら、たたんでください。次に一番上の筋を内側に入れながら、たたんでください。  
※詳しい手順は当社HPにて収納方法の動画を紹介していますので、ご確認ください。



※お湯を注ぐときは熱い蒸気が出てきますので、やけどしないようご注意ください。  
※本体が非常に高温になっていますので、取っ手以外の部分には触れないでください。  
※本製品は保温機能を搭載しておりますので、残り湯が少ない場合は必ず電源プラグを抜いてください。(残り湯が蒸発してしまう場合があります。)

### 連続してお湯を沸かす場合

沸騰直後など本製品の温度が非常に高くなっている場合、電源がONの状態でも作動しません。連続してお湯を沸かすには、本製品をしばらく放置し、少し温度が下がってから再度電源をONにしてください。

## 保温機能について

電源スイッチがONの状態では沸騰→沸騰停止→(製品内部の温度センサーが一定温度まで下がると)再沸騰を繰り返す保温機能を搭載しております。

保温機能により場合によっては水が蒸発し空焚きになる可能性があります。保温しない場合には必ず電源スイッチをOFFにするか、電源コードをコンセントから抜いてください。